

平成 31 年度  
事業報告書  
決算報告書

公益財団法人広島市農林水産振興センター

# 目 次

第1	事業報告書		
1	設立目的及び概況	-----	1
2	役員等の状況	-----	1
3	理事会等の開催	-----	2
4	定款の変更	-----	3
5	職員の状況	-----	3
6	事業の実施状況		
(1)	公益目的事業		
ア	農業の担い手の育成及び試験研究	-----	4
イ	農林業に関する普及啓発等	-----	7
ウ	水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発	-----	15
(2)	収益事業等		
	畜産振興及び家畜診療等事業	-----	20
	水産物の増養殖推進事業	-----	21
	自動販売機設置事業	-----	21
7	無償使用貸借資産	-----	21
8	附属明細書	-----	21
第2	決算報告書		
(1)	貸借対照表	-----	22
(2)	貸借対照表内訳表	-----	23
(3)	正味財産増減計算書	-----	24
(4)	正味財産増減計算書内訳表	-----	25
(5)	財務諸表に対する注記	-----	26
(6)	附属明細書	-----	27
(7)	財産目録	-----	28

# 第1 事業報告書

## 平成31年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告書 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

### 1 設立目的及び概況

#### (1) 設立目的

広島市における農林水産業等の振興を図るとともに、農山漁村地域の持つ公益的機能を活用した事業を推進し、もって活力ある農山漁村地域の確立と健康で豊かな市民生活の向上に寄与することを目的とする。

#### (2) 概況

##### ア 設立年月日

平成 4年4月1日 財団法人広島市農業振興センターとして設立  
平成10年4月1日 財団法人広島市林業振興公社と統合  
平成17年4月1日 財団法人広島市水産振興協会と統合  
平成24年4月1日 公益財団法人へ移行

##### イ 基本財産

設立当初、基本財産は、5,000万円（全額広島市出資）であったが、平成10年4月1日の財団法人広島市林業振興公社との統合に伴い、同財団から3,000万円を寄附受領した。

また、平成17年4月1日の財団法人広島市水産振興協会との統合に伴い、広島市から1,000万円の追加出資があったことにより、現在の基本財産は、9,000万円（うち広島市出資6,000万円）である。

##### ウ 実施事業

- (ア) 農林水産業の振興に関する指導及び普及啓発
- (イ) 農林水産業に関する調査及び試験研究
- (ウ) 水源涵養、緑地保全等公益的機能の活用に関する指導及び普及啓発
- (エ) 農山漁村地域の担い手の育成及び指導
- (オ) 農地利用集積円滑化に関する事業
- (カ) 水産資源の維持増殖に必要な重要魚介類等の種苗生産
- (キ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 2 役員等の状況

#### (1) 役員等の数

理事長 1人  
常務理事 1人  
理事 8人  
監事 2人  
評議員 7人

#### (2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成31年4月1日	常務理事	品川弘司	就任
令和2年3月31日	理事長	新谷耕治	辞任

イ 令和2年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
理 事 長	新 谷 耕 治	平成29年 4月 1日
常 務 理 事	品 川 弘 司	平成31年 4月 1日
理 事	甲 斐 智 子	平成24年 4月 1日
理 事	木 村 洋 三	平成28年 6月 3日
理 事	倉 本 守	平成24年 4月 1日
理 事	島 本 啓 司	平成24年 4月 1日
理 事	鈴 木 修 治	平成24年 4月 1日
理 事	中 森 公 司	平成28年 6月 3日
理 事	三 浦 隆 志	平成28年 6月 3日
理 事	向井田 輝 紀	平成24年 4月 1日
監 事	井手下 文 子	平成24年 4月 1日
監 事	久 光 章	平成30年 4月 1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動はない。

イ 令和2年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
評 議 員	浅 枝 俊 治	平成24年 4月 1日
評 議 員	吉 川 清 二	平成28年 6月 3日
評 議 員	河 野 芳 徳	平成24年 4月 1日
評 議 員	中 川 和 義	平成24年 4月 1日
評 議 員	波 田 輝 明	平成28年 6月 3日
評 議 員	森 正 記	平成26年 7月 1日
評 議 員	山 本 雅 子	平成24年 4月 1日

3 理事会等の開催

(1) 理事会

開催年月日	開催回数	付 議 事 項	審議 結果
平成31年4月1日	平成31年 第2回	常務理事の選定について	選定
令和元年5月16日	令 和 元 年 第1回	平成30年度公益財団法人広島市農林 水産振興センター事業報告及び決算	承認
		定時評議員会の招集について	原案 可決

令和元年5月16日	令和元年 第1回	平成30年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等について「報告」	終了
		平成31年度における職務の執行状況について「報告」	終了
令和2年3月13日	令和2年 第1回	平成31年度公益財団法人広島市農林水産振興センター収支予算の補正について	承認
令和2年3月26日	令和2年 第2回	令和2年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業計画及び収支予算	承認
		公益財団法人広島市農林水産振興センター常勤役員の報酬等について	承認
		平成31年度における職務の執行状況について「報告」	終了

(2) 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成31年4月1日	平成31年 第1回	理事の選任について	選任
令和元年6月3日	令和元年 第1回	平成30年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告「報告」	終了
		平成30年度公益財団法人広島市農林水産振興センター決算	承認

4 定款の変更

事業年度中の定款の変更はない。

5 職員の状況

令和2年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区分	事務職員						小計	技術職員					小計	業務員	非常勤職員	合計
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事	部長級		課長級	補佐級	係長級	技師					
農林部	調整課			1		4	5	2			1		3		3	11
	農業担い手育成課								1	2	1	9	13		1	14
	農林振興課					1	1		2	1	2	5	10		2	13
水産部	普及指導課					1	1	1		1		2	4		2	7
	栽培漁業課								1		1	2	4	3	1	8
合計			1		6	7	3	4	4	5	18	34	3	9	53	

## 6 事業の実施状況

次の事業を実施した。

### (1) 公益目的事業

164,517,976円

次のとおり公益目的事業を実施した。

#### ア 農業の担い手の育成及び試験研究（公益目的事業1） 41,566,505円

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p><b>“ひろしま活力農業” 経営者育成</b></p> <p>広島市農業の将来を担う若い農業者を育成するため、栽培技術や経営管理等の研修、農地の斡旋、就農後の経営確立支援などを行った。</p> <p>(ア) 育成研修</p> <p>    a 基礎研修（31年4月～2年3月）</p> <p>        22期生 4人（うち1人は安芸太田町へ就農予定）</p> <p>        講義、実習及び先進農家営農体験など 236日</p> <p>    b 実地研修（31年4月～11月）</p> <p>        21期生 2人（安佐北区白木町三田及び安芸太田町へ就農）</p> <p>        就農予定地での営農実習 244日</p> <p>(イ) 農地の確保・斡旋（広島市内での就農予定者）</p> <p>        22期生 3人 30,263㎡</p> <p>            （安佐北区白木町秋山・安佐町飯室及び佐伯区湯来町和田）</p> <p>        21期生 1人 6,130㎡（安佐北区白木町三田）</p> <p>(ウ) 23期生募集・選考</p> <p>        応募者 8人 選考者 4人（うち1人は安芸太田町就農予定）</p> <p>(エ) 経営確立支援（1～21期生43人を対象）</p> <p>    a 「こまつな」からの品目転換の支援</p> <p>        支援内容 ほうれんそう、しゅんぎくの試行栽培用の種の提供</p> <p>        支援人数 延べ11人</p> <p>    b 営農支援講習の開催 1回 4人参加</p>	千円 6,425
	<p><b>「スローライフで夢づくり」新規就農者育成（指定管理業務）</b></p> <p>新規就農希望者を朝市等の販売農家として育成するため、栽培技術や出荷方法等の研修、農地の斡旋、就農後の活動支援などを行った。</p> <p>(ア) 育成研修（31年4月～2年3月）</p> <p>        15期生 7人</p> <p>        講義、実習及び先進農家見学など 135日</p> <p>(イ) 農地の確保・斡旋</p> <p>        15期生 6人 6,924㎡（安佐南区伴東、安佐北区狩留家町、安芸区畑賀町・阿戸町、佐伯区五日市町）</p>	千円 306

区 分	事 業 内 容 等	決算額
担い手の 育成	<p>(ウ) 16期生募集・選考          応募者 3人 選考者 2人 (うち1人は廿日市市就農予定)</p> <p>(エ) 就農後の活動支援 (1～14期生56人を対象)          営農支援講習の開催 11回 延べ15人参加</p>	—
	<p><b>ふるさと帰農者育成 (指定管理業務)</b>          農家出身者を朝市などの販売農家として育成するため、栽培技術や出荷調整等の研修、就農後の活動支援などを行った。</p> <p>(ア) 育成研修 (31年4月～2年3月)          14期生 10人 (うち1人は竹原市に就農予定)          講義、実習及び先進農家見学など 91日</p> <p>(イ) 15期生募集・選考          応募者 10人 選考者 9人</p> <p>(ウ) 就農後の活動支援 (1～13期生154人を対象)          営農支援講習の開催 11回 延べ124人参加</p>	千円 189
	<p><b>“チャレンジ”女性農業者育成 (指定管理業務)</b>          農家の女性を朝市などの販売農家として育成するため、栽培技術や農産加工技術等の研修、就農後の活動支援などを行った。</p> <p>(ア) 育成研修 (31年4月～2年3月)          10期生 5人 (うち3人は安芸高田市、世羅町、山口県和木町に就農予定)          講義、実習及び先進農家見学など 91日</p> <p>(イ) 11期生募集・選考          応募者 4人          選考者 3人 (うち2人は廿日市市、竹原市に就農予定)</p> <p>(ウ) 就農後の活動支援 (1～9期生43人を対象)          営農支援講習の開催 11回 延べ47人参加</p>	千円 119
	<p><b>広島市農業経営改善支援センターの運営 (指定管理業務)</b>          認定農業者等の農業経営の安定化を図るため、経営改善に関する支援を行った。</p> <p>(ア) 経営改善支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 新規就農経営改善に関する相談              農業経営改善計画等の認定 28件</li> <li>b 経営改善支援研修等の開催              講演会「経営革新のヒント」 30人参加</li> <li>c 広島市認定農業者協議会総会の運営支援              総会の開催 21人参加</li> </ul>	千円 181

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p>(イ) 情報収集提供活動等</p> <p>a 新規就農・経営改善のための情報収集・提供活動 「全国担い手サミットinしずおか」への参加など 5件</p> <p>b 経営改善フォローアップ活動 「農業経営者セミナー（農業簿記）」などへの参加啓発 5件</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>広島市での認定農業者等の状況（令和2年3月末現在）</p> <p>認定農業者 109経営体（令和元年度新規認定8経営体）</p> <p>認定新規就農者 17経営体（令和元年度新規認定7経営体）</p> </div> <p><b>農地利用集積円滑化</b></p> <p>農地賃借の機能を持つ農地利用集積円滑化団体として、担い手への農地の利用集積を行った。</p> <p>(ア) “ひろしま活力農業” 経営者育成研修修了生への利用集積 1～21期生（35人） 296,421㎡</p> <p>(イ) 「スローライフで夢づくり」新規就農者育成研修修了生への利用集積 1～15期生（51人） 76,087㎡</p>	—
試験研究	<p><b>農業に関する試験研究（指定管理業務）</b></p> <p>市民へ新鮮で安心な農産物を安定的に供給するため、野菜・花き等の栽培試験などの試験研究を行った。</p> <p>(ア) 野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発</p> <p>a 葉物野菜の栽培試験 ほうれんそうの品種比較試験</p> <p>b 直売所向けの野菜・花きの栽培展示 トマト、キュウリなど47品目</p> <p>c 効率的な栽培システムの実証展示 ぶどうの根域制限栽培など3件</p> <p>(イ) 農家は場の土壌診断 土ドック（認定農業者向けの定期検査14項目） 1,213件 一般分析（一般農家向けの作物別診断12項目） 830件</p> <p>(ウ) 園芸バイオ技術による野菜や花き等の優良種苗の生産供給 さつまいも、さといもなど5品目の苗 2,270株</p> <p>(エ) 農業振興センターの維持管理 施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を行った。 敷地面積 16,147㎡ 施設概要 事務所棟、研究棟（土壌分析室、バイテク室） 試験ほ場、ビニールハウス・ガラス温室など29棟</p>	千円 27,870



区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p><b>“ひろしまそだち”地産地消推進</b></p> <p>市内産農林水産物の地産地消を推進するため、市内で収穫される代表的な葉物野菜である「広島近郊6大葉物野菜（こまつな、サラダみずな、しゅんぎく、ほうれんそう、パセリ、青ねぎ）」など「市内産・新鮮・安心」な“ひろしまそだち”製品の普及啓発等を実施した。</p> <p>(ア) 普及啓発活動</p> <p>a 「ひろしまフードフェスティバル2019」での製品PR 市内各地の“ひろしまそだち”製品の紹介と料理の提供など</p> <p>b “ひろしまそだち”製品の試食検討会の開催 市内で新たに生産を推奨する品種についての生産者や流通業者等との意見交換、市場調査など</p> <p>c 情報誌「“ひろしまそだち”だより26号」の発行 協議会員、関係機関などへ配布 3,000部</p> <p>d ホームページによる情報発信 こまつななどのPR 3回</p> <p>(イ) 推進体制の強化</p> <p>a “ひろしまそだち”野菜アドバイザー育成・支援 料理教室やイベントなどで“ひろしまそだち”製品の普及啓発に携わる“ひろしまそだち”野菜アドバイザーの募集と研修修了生の活動支援などを行った。</p> <p>(a) 10期生募集 応募者 2人</p> <p>(b) 活動支援（1～9期生69人を対象） “ひろしまそだち”普及啓発用のPRパネル等貸出 5回 “ひろしまそだち”普及啓発用の野菜提供 9回</p> <p>(c) フォローアップ研修（1～9期生69人を対象） 産地見学会の開催 1回 3人参加</p> <p>b “ひろしまそだち”地産地消協力店の登録・支援 “ひろしまそだち”製品を積極的に取り扱う小売店・飲食店等を登録し、消費拡大に向けた活動を支援した。</p> <p>(a) 新規登録 4店(令和2年3月末現在の登録店舗78店)</p> <p>(b) 活動支援 “ひろしまそだち”普及啓発用ののぼり等の貸し出し</p> <p>c GAPの推進 GAPに取り組む生産者を増やすため、生産者や農業技術者を対象として、GAPの重要性に関する普及啓発を行った。</p>	千円 3,130

区分	事業内容等	決算額						
普及啓発	<p>JGAP指導員によるGAP研修会 6回 58人参加</p> <p>d “ひろしまそだち”地産地消推進協議会の開催 会議の開催 1回 21人参加</p> <p>(ウ) 6次産業化サポート 6次産業化による生産者の所得向上を図るため、生産者グループ等を対象とした既存商品の改善、新商品開発等に関する支援を行った。 研修会の開催 2回 45人参加</p> <p>(エ) ひろしま朝市の支援 市民と農林漁業者が交流する貴重な場であるひろしま朝市の魅力向上を図るため、朝市の企画・運営等を支援した。</p> <p>a 開催状況</p> <table border="1" data-bbox="496 768 1198 875"> <thead> <tr> <th>開催回数</th> <th>延べ出店数</th> <th>販売額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>44回</td> <td>549店</td> <td>12,699千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>b イベント開催 「夏祭り」ほか 2回</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【ひろしま朝市の概要】</p> <p>開催場所 中区富士見町（平和大通り南側緑地帯）</p> <p>開催日時 毎週日曜日 8時15分から</p> </div>	開催回数	延べ出店数	販売額	44回	549店	12,699千円	-
開催回数	延べ出店数	販売額						
44回	549店	12,699千円						
	<p><b>食農推進</b></p> <p>食の大切さと農業・農村の重要性に関する市民の理解促進を図るため、市民が気軽に参加できる食農体験等を実施した。</p> <p>(ア) 食農体験 市民を対象として作物の植付から収穫物の試食までの一連の体験講座を実施した。</p> <p>a 「えだまめ」の食農体験 開催回数 2回 延べ32人参加</p> <p>b 「はくさい」の食農体験 開催回数 2回 延べ37人参加</p> <p>(イ) 食農コーディネーターの育成・支援 市民を対象とした食農体験等の企画・運営に携わる食農コーディネーターの育成研修と修了生の活動支援などを行った。</p> <p>a 育成研修（2年目） 9期生4人 食農指導・農産加工の実習、市場等の視察など 9回</p>	千円 131						

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	b 10期生募集 応募者 3人 c 活動支援（1～8期生43人を対象） “ひろしまそだち”普及啓発用のPRパネル等貸出 4回 “ひろしまそだち”普及啓発用の野菜提供 7回 d フォローアップ研修（1～8期生43人を対象） 生産者との意見交換会や産地見学など 6回 延べ21人参加	—
	<b>広島市アグリ人材バンク</b> 農業・農村振興に関する優れた技能を指導できる人材の発掘・登録を行った。 新規登録 2人（令和2年3月末現在 登録者36人）	千円 16
	<b>市民参加の森林づくりの支援</b> 市民が森林づくり活動に自発的に参加する動機付けと、気軽に参加できる緑とのふれあいを通じて森林・林業に関する理解を促進するため、市民参加の森林づくり実行委員会の企画・運営等を支援した。 (ア) 「もりメイト」育成 市民参加の森林づくりの先導的役割を果たすボランティアを育成するため、森林についての知識や技術習得に関する講習会を開催した。 受講生（24期生） 28人（修了生23人） 講習内容 間伐、植林の実習など8回 (イ) 「女性のための森林づくり入門体験講座」開催 森林づくりへの女性の参加を促すため、無理なく楽しみながら森林づくりを学び・体験できる初心者向けの講習会を開催した。 受講生 11人 講習内容 森の診断や木の伐採、自然観察など 2回 (ウ) 森林整備活動用具の貸出し 森林整備を行う団体の活動を支援するため、森林整備で使用する用具の貸出しを行った。 貸出回数 9回（7団体） 貸出個数 438個 (エ) ひろしま「森の市」開催 市民の森林・林業への理解を深めるため、森林ボランティア団体等の協力を得て、林業体験や木製品・森の産物の展示販売等を行うひろしま「森の市」を開催した。 開催日 11月3日	千円 —

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>開催場所 広島市森林公園（入園者数 2,036人）</p> <p>参加団体 11団体</p> <p>(オ) みどりの少年団活動支援</p> <p>小学生の自然に対する理解や愛護心を養うため、森林などに生息する植物や動物についての観察学習等の活動を支援した。</p> <p>団員数 27人（小学6年生、少年団OB・OG）</p> <p>活動内容 植物観察など12回 延べ165人参加</p>	-
	<p><b>森林整備技術の普及指導等</b></p> <p>市民による適切な森林管理を促進するため、森林整備に携わる人材の育成や施業技術に関する講習会等を実施した。</p> <p>(ア) 里山整備士養成</p> <p>市民ボランティアや地域住民等による健全な里山再生活動を促進するため、指導者となる「里山整備士」の活動支援やフォローアップ研修等を実施した。</p> <p>a 活動支援</p> <p>里山整備士と活動団体とのマッチング 10件</p> <p>里山整備士活動の広報用チラシの作成・配布 4,000部</p> <p>b フォローアップ研修（1～11期生42人を対象）</p> <p>植物観察やチェーンソー点検など 4回 延べ42人参加</p> <p>c 広島市里山整備士会の開催</p> <p>会議の開催 1回 17人参加</p> <p>(イ) 自伐林業担い手支援</p> <p>森林所有者や地域住民等による森林整備を促進するため、安全な間伐作業や未利用材の搬出作業等の講習会を開催した。</p> <p>a 間伐安全講習会（3日間講習）</p> <p>受講者 9人</p> <p>講習内容 安全な間伐作業の実習</p> <p>b 作業道開設講習会（3日間講習）</p> <p>受講者 7人</p> <p>講習内容 作業道の効率的な配置計画と作業実習</p> <p>c 木材搬出入門体験講座</p> <p>受講者 9人</p> <p>講習内容 ロープウインチの使い方実習</p> <p>d 簡易集材機による木材搬出講習会（3日間講習）</p> <p>受講者 2人</p>	千円 6,150

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>講習内容 簡易集材機を活用した搬出作業の実習</p> <p>e チェーンソー等特別講習</p> <p>(a) チェーンソー特別講習</p> <p>受講者 27人</p> <p>講習内容 チェーンソー使用による伐木等の法定特別講習</p> <p>(b) 刈払機特別講習</p> <p>受講者 17人</p> <p>講習内容 刈払機取扱作業者の安全衛生教育</p> <p>(ウ) 半林半X移住者支援</p> <p>中山間地域への移住者を、自ら森林を育て管理する自伐林家として育成するため、森林・林業についての知識や技術習得に関する講座を3年間で実施した。</p> <p>開催期間 令和元年5月～令和2年3月（3年目研修）</p> <p>研修内容 林業の基礎知識・技術の習得、安全管理、利用間伐作業の基礎実習、作業道の開設など</p> <p>受講者 2人（安佐北区白木町井原地区及び佐伯区湯来町水内地区に移住）</p>	-
	<p><b>「ひろしま農林水産振興ニュース」の発行（指定管理業務）</b></p> <p>農林水産業の振興を図るため、市民に対し農林水産業に関する情報や本財団管理施設のイベント等の広報を行った。</p> <p>発行回数 2回（7月、3月）</p> <p>発行部数 12,000部/回（農家、関係機関などへ配布）</p>	千円 265
体験活動	<p><b>花みどり公園（指定管理業務）</b></p> <p>市民の自然休養の場として、四季を通じて公園内に花木等を栽培展示するとともに、市民への花木・草花に関する知識の普及啓発などを図るためにイベントや講習会などを実施した。</p> <p>(ア) 施設の運営状況</p> <p>年間入園者数 83,460人</p> <p>(イ) 講習会等の開催</p> <p>a 「2019春のシャクナゲふれあい祭り」</p> <p>開催期間 4月13日～30日（18日間）</p> <p>期間入園者数 8,460人</p> <p>期間中開催行事 シャクナゲ展、花みどり公園案内、花苗の無料配布（4月29日）500鉢</p> <p>b 園芸教室の開催</p> <p>コケ玉づくり、ガーデニング、シャクナゲ講座など19回延べ297人参加</p>	千円 24,704

区分	事業内容等	決算額
体験活動	<p>c 体験教室の開催 ブルーベリー等ジャム作り、しめ縄作り、リース作り 全8回開催 延べ235人参加</p> <p>(ウ) 花みどり公園ファンクラブの運営 公園の維持管理や講習会の企画運営等を市民ボランティア（ファンクラブ）の協力を受けて実施した。</p> <p>a 登録者数 26人（令和2年3月末現在）</p> <p>b 活動内容 植替え・除草や剪定などの園内管理など136日、延べ883人参加</p> <p>(エ) 施設の維持管理 施設などの機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を行った。 敷地面積 92,503㎡ 施設概要 管理棟、ガラス温室など4棟、花木見本展示園、ドッグランなど</p>	-
	<p><b>ひろしま市民の里@安佐</b></p> <p>「食」と「農」や自然環境保全の大切さに関する市民の理解促進を図るため、自然にふれあいながら交流することができる野菜づくりや里山づくりなどの農林業体験等を実施した。</p> <p>(ア) 農林業体験等の開催</p> <p>a 農作物の栽培体験 水稲、大豆、じゃがいもなどの栽培 149回 延べ760人参加</p> <p>b 食文化体験 豆腐作り、そば打ち、みそ作りなど 9回 延べ163人参加</p> <p>c 里山林の手入れ体験 竹林整備、シイタケ栽培、炭焼きなど 8回 延べ77人参加</p> <p>d 自然観察会 モリアオガエルの観察など 3回 延べ62人参加</p> <p>(イ) 農地の維持管理 開墾した農地54a（田9a、畑45a）の除草と施肥管理</p> <p>(ウ) 作業道の整備等 作業道新設770m 既存作業道の維持管理</p> <p>(エ) ひろしま市民の里@安佐運営協議会の開催 会議の開催 2回</p>	千円 6,162
	<p><b>広島市市民菜園及び広島市市民体験農園</b></p> <p>農業への市民参加を促進するため、農家が遊休農地等を活用して開設した菜園等を管理運営するとともに、菜園利用者等を対象とした栽培講習会等を開催した。</p> <p>(ア) 入園事務 利用者募集、菜園等の貸付契約事務の補助</p>	千円 2,831

区分	事業内容等	決算額																											
体験活動	<p>菜園等の利用状況（令和2年3月末現在）</p> <table border="1" data-bbox="437 215 1289 412"> <thead> <tr> <th></th> <th>貸付区画</th> <th>入園区画</th> <th>入園率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民菜園</td> <td>2, 537区画</td> <td>2, 173区画</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>市民体験農園</td> <td>110区画</td> <td>92区画</td> <td>83.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市民体験農園では、菜園の貸付以外に野菜づくりの共同体験を実施            利用状況：75組の募集に対し、51組利用（68.0%）</p> <p>(イ) 施設の維持管理（市民菜園に限る。）            空き区画の保全管理、簡易な設備の修繕など</p> <p>(ウ) 栽培講習会等の開催            春夏・秋冬野菜の栽培管理講習会 8回 延べ231人参加            農業振興センターのほ場見学 1回 33人</p> <p>【市民菜園及び市民体験農園の概要】</p> <table border="1" data-bbox="403 810 1315 981"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>菜園数</th> <th>貸付区画数</th> <th>区画面積</th> <th>付帯施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民菜園</td> <td>41園</td> <td>2, 537区画</td> <td>25, 370㎡</td> <td>給水施設など</td> </tr> <tr> <td>市民体験農園</td> <td>2園</td> <td>110区画</td> <td>1, 100㎡</td> <td>給水施設など</td> </tr> </tbody> </table>		貸付区画	入園区画	入園率	市民菜園	2, 537区画	2, 173区画	85.7%	市民体験農園	110区画	92区画	83.6%	区分	菜園数	貸付区画数	区画面積	付帯施設	市民菜園	41園	2, 537区画	25, 370㎡	給水施設など	市民体験農園	2園	110区画	1, 100㎡	給水施設など	-
	貸付区画	入園区画	入園率																										
市民菜園	2, 537区画	2, 173区画	85.7%																										
市民体験農園	110区画	92区画	83.6%																										
区分	菜園数	貸付区画数	区画面積	付帯施設																									
市民菜園	41園	2, 537区画	25, 370㎡	給水施設など																									
市民体験農園	2園	110区画	1, 100㎡	給水施設など																									
	<p><b>広島市市民農園（指定管理業務）</b></p> <p>市民の農業及び農村に関する理解を促進するとともに、健康的でゆとりのある市民生活の確保を図り、あわせて農村地域の振興に資するため、手軽に農作物の栽培体験ができる農園を管理運営するとともに、都市農村交流会等のイベントを開催した。</p> <p>(ア) 入園事務            利用者募集、農園の貸付契約、利用料金の徴収など</p> <p>市民農園の利用状況（令和2年3月末現在）</p> <table border="1" data-bbox="469 1435 1137 1570"> <thead> <tr> <th></th> <th>貸付区画</th> <th>入園区画</th> <th>入園率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民農園</td> <td>427区画</td> <td>263区画</td> <td>61.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 施設の維持管理            空き区画の保全管理、附帯設備の修繕など</p> <p>(ウ) 都市農村交流会、講習会等の開催</p> <p>a 見張市民農園            収穫祭、食農区画植付体験など 18回 延べ1, 221人参加            栽培講習会など 13回 延べ163人参加</p> <p>b 三田市民農園            収穫祭 1回 93人参加            栽培講習会など 9回 延べ147人参加</p>		貸付区画	入園区画	入園率	市民農園	427区画	263区画	61.6%	千円 10,012																			
	貸付区画	入園区画	入園率																										
市民農園	427区画	263区画	61.6%																										

区分	事業内容等	決算額																
体験活動	<p>c 三国市民農園</p> <p>収穫祭 1回 19人参加</p> <p>栽培講習会 2回 延べ15人参加</p> <p>(エ) 管理組織の活動支援</p> <p>地元運営委員会を対象とした研修会開催 14回など</p> <p>【市民農園の概要】</p> <table border="1" data-bbox="389 506 1318 808"> <thead> <tr> <th data-bbox="389 506 580 577">農園名</th> <th data-bbox="580 506 730 577">貸付区画数</th> <th data-bbox="730 506 922 577">区画面積</th> <th data-bbox="922 506 1318 577">付帯施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="389 577 580 656">見張市民農園</td> <td data-bbox="580 577 730 656">178区画</td> <td data-bbox="730 577 922 656">8,650㎡</td> <td data-bbox="922 577 1318 656">管理棟、駐車場78台、給水施設など</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 656 580 734">三田市民農園</td> <td data-bbox="580 656 730 734">112区画</td> <td data-bbox="730 656 922 734">5,500㎡</td> <td data-bbox="922 656 1318 734">管理棟、駐車場31台、給水施設など</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 734 580 808">三国市民農園</td> <td data-bbox="580 734 730 808">137区画</td> <td data-bbox="730 734 922 808">3,375㎡</td> <td data-bbox="922 734 1318 808">駐車場44台、給水施設、休憩所など</td> </tr> </tbody> </table>	農園名	貸付区画数	区画面積	付帯施設	見張市民農園	178区画	8,650㎡	管理棟、駐車場78台、給水施設など	三田市民農園	112区画	5,500㎡	管理棟、駐車場31台、給水施設など	三国市民農園	137区画	3,375㎡	駐車場44台、給水施設、休憩所など	-
農園名	貸付区画数	区画面積	付帯施設															
見張市民農園	178区画	8,650㎡	管理棟、駐車場78台、給水施設など															
三田市民農園	112区画	5,500㎡	管理棟、駐車場31台、給水施設など															
三国市民農園	137区画	3,375㎡	駐車場44台、給水施設、休憩所など															
森林の保全・整備	<p><b>水源林等の整備</b></p> <p>広島市が管理する森林の公益的機能の向上を図るため、水源林等の整備を行った。</p> <p>(ア) 太田川源流の森整備</p> <p>広島市水道局が廿日市市吉和において所有する森林について、水源かん養機能を十分に発揮させるため、「太田川源流の森整備基本プラン」に基づき、計画的に森林整備等を行った。</p> <p>a 森林整備(人工林の保育施業等)</p> <p>下刈 0.08ha、境界歩道下刈 0.32ha</p> <p>管理歩道維持補修 600m</p> <p>b 森林保全活動場所の整備</p> <p>下刈等 2.79ha</p> <p>(イ) 市有林等の整備</p> <p>市有林及び広島市分収林について、森林の有する公益的機能の向上を図るとともに、森林施業のモデル展示林として市域の林業の活性化に資することを目的に、適正な森林整備等を行った。</p> <p>間伐・枝打ち 39.43ha 利用間伐 5.98ha</p> <p>作業道整備 1,200m</p> <p>境界データ整備等 2地区</p>	千円 34,359																



ウ 水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発（公益目的事業3）

35,191,431円

区分	事業内容等	決算額																																												
調査及び試験研究	<p><b>漁業技術の普及指導等（指定管理業務）</b>                      水産資源の確保及び漁業生産の増大を図るため、次の事業を行った。</p> <p>(ア) カキ養殖に関する調査及び指導                      カキ養殖に関する諸調査を行い、その結果をもとに養殖指導や研修会を行った。                      指導件数 1,297件（うち来場・現場指導 931件）</p> <p>a カキ採苗調査                      国や県、カキ養殖業者と連携し、カキ採苗について調査を行った。                      8月上旬から中旬にかけて広島湾内全域で採苗可能な状況が続き、市内のカキ養殖業者は必要な種苗を確保した。</p> <table border="1" data-bbox="475 701 1294 842"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼生調査</td> <td>6～8月</td> <td>17地点</td> <td>45回</td> </tr> <tr> <td>種見調査</td> <td>6～8月</td> <td>20地点</td> <td>56回</td> </tr> </tbody> </table> <p>b 害敵生物調査                      カキの成育不良を引き起こすムラサキイガイなどについて調査を行った。                      10月下旬から11月中旬にかけて沿岸部でカンザシゴカイ類の付着が多数確認されたため、調査期間を延長するとともに、付着防除について指導した。</p> <p>(a) ムラサキイガイ</p> <table border="1" data-bbox="475 1160 1294 1301"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼生調査</td> <td>4～6月、1～3月</td> <td>6地点</td> <td>42回</td> </tr> <tr> <td>付着調査</td> <td>4～6月、2～3月</td> <td>11地点</td> <td>35回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(b) 稚ガキ、アカフジツボ等</p> <table border="1" data-bbox="475 1350 1294 1442"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>付着調査</td> <td>9～12月</td> <td>7地点</td> <td>17回</td> </tr> </tbody> </table> <p>c 出荷サイズ調査                      カキの成育状況、出荷動向などを把握するための調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="475 1534 1294 1626"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>対象者数</th> <th>調査件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～5月、10～3月</td> <td>9経営体</td> <td>72件</td> </tr> </tbody> </table> <p>d 海底耕うんの効果検証に関する調査                      カキ幼生の餌となる微細な植物プランクトンを増やすことなどを目的に、漁業団体が実施した海底耕うんの効果検証に関する調査を広島大学と共同で行った。</p> <table border="1" data-bbox="475 1809 1294 1901"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5～6月</td> <td>2地点</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table> <p>e カキ養殖技術研修会                      今年度のカキ採苗に関して予測される状況や海底耕うんの効果検証結果などについて研修を行った。</p>	区分	調査期間	調査地点	調査回数	幼生調査	6～8月	17地点	45回	種見調査	6～8月	20地点	56回	区分	調査期間	調査地点	調査回数	幼生調査	4～6月、1～3月	6地点	42回	付着調査	4～6月、2～3月	11地点	35回	区分	調査期間	調査地点	調査回数	付着調査	9～12月	7地点	17回	調査期間	対象者数	調査件数	4～5月、10～3月	9経営体	72件	調査期間	調査地点	調査回数	5～6月	2地点	6回	千円 2,254
区分	調査期間	調査地点	調査回数																																											
幼生調査	6～8月	17地点	45回																																											
種見調査	6～8月	20地点	56回																																											
区分	調査期間	調査地点	調査回数																																											
幼生調査	4～6月、1～3月	6地点	42回																																											
付着調査	4～6月、2～3月	11地点	35回																																											
区分	調査期間	調査地点	調査回数																																											
付着調査	9～12月	7地点	17回																																											
調査期間	対象者数	調査件数																																												
4～5月、10～3月	9経営体	72件																																												
調査期間	調査地点	調査回数																																												
5～6月	2地点	6回																																												

区分	事業内容等			決算額									
調査及び 試験研究	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カキ採苗研修会</td> <td>6回</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>海底耕うんに関する研修会</td> <td>1回</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table>			区分	回数	人数	カキ採苗研修会	6回	54人	海底耕うんに関する研修会	1回	17人	-
	区分	回数	人数										
	カキ採苗研修会	6回	54人										
	海底耕うんに関する研修会	1回	17人										
	(イ) ノリ、ワカメ養殖に関する調査及び指導 養殖海域の環境及び生育状況を調査し、養殖の技術指導などを行った。												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11～2月</td> <td>9地点</td> <td>198件</td> </tr> </tbody> </table>			調査期間	調査地点	指導件数	11～2月	9地点	198件				
	調査期間	調査地点	指導件数										
	11～2月	9地点	198件										
	(ウ) 魚介類に関する指導 操業海域の環境調査を行い、その結果に基づき指導を行った。 指導件数 577件												
	(エ) 漁場環境の調査												
	a 広島湾漁場環境調査												
	広島湾北部海域及び大黒神島海域において、カキ養殖に大きな影響を及ぼす水温やカキ幼生の餌となる微細な植物プランクトン等の調査を行った。												
	7月中旬から10月上旬にかけて沿岸部の底層で溶存酸素濃度の低い状態が続いたため、沿岸部へのカキ筏の移動や魚の蓄養等について注意するよう指導した。												
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>調査地点</td> <td>8地点</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>113回(4～3月)</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>水温、塩分濃度、溶存酸素濃度、クロロフィル蛍光値、微細な植物プランクトン数等</td> </tr> </tbody> </table>			調査地点	8地点	調査回数	113回(4～3月)	調査内容	水温、塩分濃度、溶存酸素濃度、クロロフィル蛍光値、微細な植物プランクトン数等				
	調査地点	8地点											
調査回数	113回(4～3月)												
調査内容	水温、塩分濃度、溶存酸素濃度、クロロフィル蛍光値、微細な植物プランクトン数等												
b 広島湾底質調査													
広島湾北部海域の底質の状態を把握するため、全硫化物量などの調査を行った。													
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>調査地点</td> <td>3地点</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>2回(8月、2月)</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>全硫化物量、泥色、泥温等</td> </tr> </tbody> </table>			調査地点	3地点	調査回数	2回(8月、2月)	調査内容	全硫化物量、泥色、泥温等					
調査地点	3地点												
調査回数	2回(8月、2月)												
調査内容	全硫化物量、泥色、泥温等												
c 広島湾藻場・干潟調査													
藻場や干潟の分布状況等を把握するため、広島市とともに、藻場については漁業者への聞き取りを、干潟については衛星写真等を用いて面積の計測を行った。 聞き取り回数 9回													
d アユ資源増殖に関する調査													
広島市等が実施又は計画している太田川におけるアユ資源を増やす取組の効果検証の指標等とするため、アユの産卵場や生息環境の調査を広島市等とともにを行った。													
(a) アユ産卵場調査													
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>調査時期</td> <td>10月</td> </tr> <tr> <td>調査場所</td> <td>高瀬堰下流域</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>産卵数、河床の石の大きさ等</td> </tr> </tbody> </table>			調査時期	10月	調査場所	高瀬堰下流域	調査内容	産卵数、河床の石の大きさ等					
調査時期	10月												
調査場所	高瀬堰下流域												
調査内容	産卵数、河床の石の大きさ等												

区 分	事 業 内 容 等	決算額																														
調査及び 試験研究	<p>(b) アユ生息環境調査</p> <table border="1" data-bbox="459 215 1219 353"> <tr> <td>調査時期</td> <td>5月、10月、11月、1月</td> </tr> <tr> <td>調査場所</td> <td>太田川放水路、旧太田川</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>水温、塩分濃度、動物プランクトン数等</td> </tr> </table> <p>(オ) 漁場環境の変化への対応</p> <p>赤潮が見受けられた場合等に、魚介類のへい死や二枚貝の毒化を引き起こす恐れがある有害プランクトンの発生状況の調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 495 1158 633"> <tr> <td>調査地点</td> <td>4地点</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>11回(4月、5月、3月)</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>有害プランクトンの種類・密度</td> </tr> </table> <p>(カ) 地元産品の直販支援</p> <p>ひろしま朝市などで漁業者が実施する地場産魚介類の販売活動等の支援を行い、地産地消の推進を図った。</p> <table border="1" data-bbox="459 779 1147 875"> <tr> <td>区 分</td> <td>販売品目</td> </tr> <tr> <td>ひろしま朝市など</td> <td>カキ、鮮魚、ワカメなど</td> </tr> </table> <p>(キ) 情報の提供</p> <p>カキ採苗調査や漁場環境調査結果等を取りまとめ、広島市内の漁業団体をはじめ、関係者に情報提供した。</p> <p>なお、カキ養殖情報については、6月から8月までの採苗期間に広島市内のカキ養殖業者をはじめ、広島県内の関係する漁業団体等へも情報提供した。</p> <table border="1" data-bbox="464 1160 983 1395"> <tr> <td>区 分</td> <td>提供件数</td> </tr> <tr> <td>カキ養殖情報</td> <td>200件</td> </tr> <tr> <td>ノリ、ワカメ養殖情報</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>海況情報</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>240件</td> </tr> </table> <p>(ク) シジミ資源増殖に関する調査・研究</p> <p>太田川におけるシジミ資源量を把握するための調査を行った。また、シジミ資源を増殖させるための取組みを行い、その効果を検証した。</p> <p>a シジミ資源状況等調査</p> <p>太田川下流域のシジミ漁場におけるシジミの資源状況、水温及び塩分濃度の調査を行った結果、これまでの調査結果と同様に、資源量は春に比べ秋は減少していた。</p> <p>河川で採捕したクロダイの消化管から多量のシジミの貝殻が確認されていることから、食害により資源が減少していると考えられた。</p> <table border="1" data-bbox="464 1848 983 1944"> <tr> <td>調査時期</td> <td>5月、10月</td> </tr> <tr> <td>調査地点</td> <td>21地点</td> </tr> </table> <p>b 人工種苗成育状況調査</p> <p>川砂を入れた塩ビ管に本センターで生産した種苗を収容し、成育状況等の調査を漁業団体と共同で行った結果、塩ビ管に収容する種苗の密度は1,000個/本が最適であることが判明した。</p>	調査時期	5月、10月、11月、1月	調査場所	太田川放水路、旧太田川	調査内容	水温、塩分濃度、動物プランクトン数等	調査地点	4地点	調査回数	11回(4月、5月、3月)	調査内容	有害プランクトンの種類・密度	区 分	販売品目	ひろしま朝市など	カキ、鮮魚、ワカメなど	区 分	提供件数	カキ養殖情報	200件	ノリ、ワカメ養殖情報	4件	海況情報	36件	合 計	240件	調査時期	5月、10月	調査地点	21地点	-
	調査時期	5月、10月、11月、1月																														
	調査場所	太田川放水路、旧太田川																														
	調査内容	水温、塩分濃度、動物プランクトン数等																														
	調査地点	4地点																														
	調査回数	11回(4月、5月、3月)																														
	調査内容	有害プランクトンの種類・密度																														
	区 分	販売品目																														
	ひろしま朝市など	カキ、鮮魚、ワカメなど																														
	区 分	提供件数																														
	カキ養殖情報	200件																														
	ノリ、ワカメ養殖情報	4件																														
	海況情報	36件																														
	合 計	240件																														
	調査時期	5月、10月																														
調査地点	21地点																															

区分	事業内容等	決算額																												
調査及び 試験研究	この結果を踏まえ、10月に漁業団体が塩ビ管200本に種苗20万個を収容し、本格的に母貝団地による資源増殖に着手した。 調査期間 4～9月	—																												
	<p><b>つくり育てる漁業の推進（指定管理業務）</b> 水産資源の維持増大を図り、市民へ新鮮な魚介類を安定的に供給するため、次の事業を行った。</p> <p>(ア) 種苗生産 次のとおり種苗を生産し、広島市に引き渡した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>計画数量</th> <th>生産結果</th> <th>大きさ等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガザミ</td> <td>20万尾</td> <td>20.2万尾</td> <td>稚ガニ3令以上</td> </tr> <tr> <td>マコガレイ</td> <td>10万尾</td> <td>27.6万尾<sup>※1</sup></td> <td>30mm以上</td> </tr> <tr> <td>オニオコゼ</td> <td>3万尾</td> <td>3.2万尾</td> <td>30mm以上</td> </tr> <tr> <td>アイナメ</td> <td>1万尾</td> <td>2.6万尾<sup>※2</sup></td> <td>60mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 このうち13.5万尾については、平成30年度事業で生産した種苗 ※2 このうち2.0万尾については、平成30年度事業で生産した種苗。令和2年4月に1.3万尾、広島市に引き渡し予定</p> <p>(イ) 種苗放流指導 漁業関係者を対象に、種苗放流、栽培漁業技術などの指導及び研修会を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種苗放流指導等</td> <td>48回</td> <td>延べ138人</td> </tr> <tr> <td>ナマコ研修会</td> <td>1回</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) 種苗放流効果調査 漁業者へ放流魚種の漁獲状況について、聴き取り調査を行った。 調査結果では、最も漁獲が増えたと回答のあった魚種はオニオコゼであった。また、最も放流を増やして欲しいと要望のあった魚種はマコガレイであった。</p> <p>(エ) 施設等の維持管理 施設などを良好に保つため、保守点検、維持補修を行った。 広島市水産振興センター 敷地面積 9,958㎡ 施設概要 本館棟、ガザミ槽棟、飼育棟など15棟 指導船 第九市水丸、なきり丸、つくね</p>	種類	計画数量	生産結果	大きさ等	ガザミ	20万尾	20.2万尾	稚ガニ3令以上	マコガレイ	10万尾	27.6万尾 <sup>※1</sup>	30mm以上	オニオコゼ	3万尾	3.2万尾	30mm以上	アイナメ	1万尾	2.6万尾 <sup>※2</sup>	60mm以上	区分	回数	人数	種苗放流指導等	48回	延べ138人	ナマコ研修会	1回	20人
種類	計画数量	生産結果	大きさ等																											
ガザミ	20万尾	20.2万尾	稚ガニ3令以上																											
マコガレイ	10万尾	27.6万尾 <sup>※1</sup>	30mm以上																											
オニオコゼ	3万尾	3.2万尾	30mm以上																											
アイナメ	1万尾	2.6万尾 <sup>※2</sup>	60mm以上																											
区分	回数	人数																												
種苗放流指導等	48回	延べ138人																												
ナマコ研修会	1回	20人																												
	<p><b>水産資源に関する調査（指定管理業務）</b> 資源量や漁獲魚種を把握し、漁業指導の基礎資料とするため、次の調査を行った。</p> <p>(ア) アサリに関する調査 広島市海域のアサリの漁場別生息状況等及び稚貝の分布状況等の調査を行った。</p>	千円 65																												

区 分	事 業 内 容 等	決算額				
調査及び 試験研究	<p>a 漁場別生息等調査 調査時期 4月 調査地点 5地点</p> <p>b 稚貝分布状況等調査 調査の結果、多い場所では約4千個/m<sup>2</sup>の稚貝が確認された。また、その稚貝を網袋で約3か月間保護することにより、殻長約8mmから20mmに成長することが判明した。 調査時期 4～9月 調査地点 2地点</p> <p>(イ) 魚介類の漁獲実態についての聴き取り調査 漁ろう漁業者から、漁獲状況などについて随時聴き取りを行った。</p> <table border="1" data-bbox="475 577 930 674"> <tr> <td>調査時期</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>42回</td> </tr> </table>	調査時期	通年	調査回数	42回	—
調査時期	通年					
調査回数	42回					
普及啓発	<p><b>水産業に対する理解の促進（指定管理業務）</b> 関係団体と協力してイベントを開催し、水産業への理解の促進を図った。</p> <p>(ア) 海辺の教室 小学3～6年生とその保護者を対象に「魚のからだと年齢」など魚と漁業に関する学習会を開催した。 10回 参加者137組329人</p> <p>(イ) 水産関係イベント</p> <p>a 海辺の体験教室 11月に小学生とその保護者を対象に漁業、かまぼこ作り体験や生産種苗の展示などの教室を漁業団体や食品団体と協力して開催した。 参加者25組50人</p> <p>b 海と漁業の体験スクール 市内の小中学校などに対し、カキ打ち体験、干潟の生物観察及び種苗の放流体験を行った。 8回 参加者546人</p> <p>c 広島市水産まつり 漁業団体が広島マリーナホップ等で2月に開催した「広島市水産まつり」に協力し「広島市の漁業」や「つくり育てる漁業」について市民への理解を深めた。 来場者数6,000人</p> <p>(ウ) 広島かき子ども体験隊 漁業団体との共催により、参加者が一連のカキ養殖作業を実際に行う体験事業を行った。 2回 参加者延べ56人</p> <p>(エ) 施設の一般公開 資料展示室を公開するとともに、小中学校などの団体に対して、カキ養殖など広島市の水産業についての説明や種苗生産施設の案内等を行った。 来館者数7,957人 団体数162団体</p> <p>(オ) 水産知識の情報提供 インターネットなどにより、水産業及び水産生物資源に関する情報提供を行うとともに、小学校等が行うカキ養殖に関する学習会等へ講師の派遣を行った。</p> <p>a ホームページアクセス件数 12,226件 b 講師派遣 2回 受講者 254人</p>	千円 689				

## (2) 収益事業等

20,655,849円

次のとおり収益事業等を実施した。

区 分	事 業 内 容 等	決算額																										
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	<p><b>畜産振興及び家畜診療（指定管理業務）</b></p> <p>市民へ市内畜産物を安定的に供給するため、畜産農家への経営安定化に関する支援と市民への畜産業や畜産物に関する普及啓発を実施した。</p> <p>(ア) 畜産振興</p> <p>畜産農家への巡回指導を実施し、生産意欲の高揚と飼養技術の向上に取り組んだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>戸数</th> <th>件数</th> <th>指 導 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酪農振興</td> <td>8戸</td> <td>560件</td> <td>飼養管理技術指導、良質堆肥作製のための情報提供など</td> </tr> <tr> <td>肉用牛振興</td> <td>15戸</td> <td>801件</td> <td>改良増殖指導、受精卵活用による和牛子牛増産推進など</td> </tr> <tr> <td>中小家畜振興</td> <td>3戸</td> <td>4件</td> <td>衛生管理指導、感染症予防の情報提供など</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 家畜診療等</p> <p>疾病の発生予防と早期発見、適切な治療による家畜の損耗防止の実施及び家畜の増殖・畜産物の品質向上に係る処置の実施により農家経営の安定を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜診療</td> <td>1,025件</td> </tr> <tr> <td>無血去勢・除角</td> <td>49件</td> </tr> <tr> <td>人工授精</td> <td>223件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,297件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) 市民への普及啓発</p> <p>市民への畜産業や畜産物の理解促進を図るため、畜産農家等と連携して、イベントでのPR等を実施した。</p> <p>a イベントでのPR</p> <p>「ひろしまフードフェスティバル2019」での畜産物の紹介 搾乳体験会の開催 2回 300人参加</p> <p>b 講習会の開催</p> <p>児童・成人を対象とした畜産教室 2回 延べ60人参加</p>	区分	戸数	件数	指 導 内 容	酪農振興	8戸	560件	飼養管理技術指導、良質堆肥作製のための情報提供など	肉用牛振興	15戸	801件	改良増殖指導、受精卵活用による和牛子牛増産推進など	中小家畜振興	3戸	4件	衛生管理指導、感染症予防の情報提供など	内容	件数	家畜診療	1,025件	無血去勢・除角	49件	人工授精	223件	合 計	1,297件	千円 7,286
	区分	戸数	件数	指 導 内 容																								
酪農振興	8戸	560件	飼養管理技術指導、良質堆肥作製のための情報提供など																									
肉用牛振興	15戸	801件	改良増殖指導、受精卵活用による和牛子牛増産推進など																									
中小家畜振興	3戸	4件	衛生管理指導、感染症予防の情報提供など																									
内容	件数																											
家畜診療	1,025件																											
無血去勢・除角	49件																											
人工授精	223件																											
合 計	1,297件																											
	<p><b>家畜の改良、増殖（指定管理業務）</b></p> <p>市内農家の家畜の改良・増殖と、高付加価値型酪農を推進するため、受精卵移植技術を活用した優良和牛からの受精卵の採取と、乳牛・和牛への移植を実施した。</p> <p>(ア) 優良和牛からの受精卵の採取</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>採卵件数</th> <th>採卵個数</th> <th>正常卵数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9件</td> <td>48個</td> <td>32個</td> </tr> </tbody> </table>	採卵件数	採卵個数	正常卵数	9件	48個	32個																					
採卵件数	採卵個数	正常卵数																										
9件	48個	32個																										

区 分	事 業 内 容 等	決算額				
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	(イ) 移植	-				
			移植件数 (A)	受胎確認 件数(B)	受胎確認中 件数 (C)	受胎率 B/(A-C)
	乳牛に移植		32件	12件	2件	40%
	和牛に移植		1件	1件	0件	100%
	計	33件	13件	2件	41.9%	
水産物の増養殖推進事業 (その他の事業2)	<b>つくり育てる漁業の推進 (指定管理業務)</b> 水産資源の増殖を図るため、種苗を生産し、広島市に引き渡した。				千円 13,156	
	種 類	計画数量	生産結果	大きさ等		
	アユ	70万尾	76万尾	0.5g以上		
	モクズガニ	40万尾	40.6万尾	稚ガニ1令以上		
	ワカメ	種糸8,000m	種糸10,900m	幼芽3mm以上		
シジミ	20万個	55.1万個	殻長1mm以上			
自動販売機設置事業 (収益事業)	<b>自動販売機設置</b> 管理施設に自動販売機を設置し、設置業者から販売手数料を受け取った。				千円 214	
	設置場所 農業振興センター 1台 水産振興センター 1台 花みどり公園 2台 三田市民農園 1台 見張市民農園 1台					

## 7 無償使用貸借資産

事業を実施するにあたって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

### (1) 建物及び土地 (令和2年3月31日現在)

名 称	所 在 地	区 分	現 在 高
広島市農業振興センター	広島市安佐北区深川八丁目 30番12号	建物	事務室等 545.04㎡

### (2) 物品 (令和2年3月31日現在)

区 分	現 在 高	
車両	乗用車	3点
	貨物車	1点
	農耕作業用自動車	1点
合 計	5点	

※取得価額又は評価価額が100万円以上の重要物品を記載

## 8 附属明細書

記載すべき事項はない。